



## 平成30年消防出初式

日時 1月6日(土) 午前10時30分～正午  
場所 彦根城大手前保存用地(金亀町)



消防出初式は、消防にかかわる人たちの、年頭にあたっての決意表明の催しです。彦根市消防職・団員総勢500人と、はしご車、救助工作車など消防車両35台、消防団バイク隊のバイク16台が出場しますので、ご見学ください。

文化財を火災から守ろう  
1月26日「文化財防火デー」  
「文化財防火デー」は、昭和30年に定められ、今年で64回目を迎えます。

彦根市には、彦根城をはじめ多くの文化財が市内各地に残されています。長い歴史の中で先人たちが守ってきた貴重な文化財を火災などから守り、将来に継承するためにも、次の事項を守りましょう。

内容 分列行進、車両行進、幼年消防クラブ演技披露、彦根鷹保存会はしご乗り演技、一斉放水など

喫煙マナーを守り、文化財の近くでたき火などの火災の原因となることはやめましょう。

問い合わせ先 市消防本部予防課 ☎22-0337番、FAX 22-9427番

これらの火災を教訓に、貴重な国民的文化財を火災・地震・その他の災害から守るため、文化財施設への立入検査や訓練などを実施し、文化財を守る運動を実施しています。

文化財の周りに燃えやすい物を放置しないようにしましょう。

### 【消防まめ知識】消防出初式の由来

今では、新春の恒例行事の一つとなっている消防出初式の始まりは、江戸前期の万治2年(1659)にまでさかのぼります。明暦3年(1657)に江戸で大火が起こりました。時の老中稲葉伊代守正則は万治2年(1659)1月4日に定火消を率いて江戸の上野東照宮前で出初を行って氣勢をあげ、被災し困窮していた江戸の住民に大きな希望と信頼を与えました。

このことが契機となり、次第に儀式化され、全国各地に波及し、お正月の恒例行事として今日の消防出初式に受け継がれています。

### 甲種防火管理新規講習

日時 2月15日(木)、同16日(金)  
9:00～16:00  
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)メッセホール  
定員 100人(先着順、市消防本部管内者または在勤者を優先)  
受講料 4,280円(テキスト代を含む)  
申込期間 1月22日(月)～同26日(金)  
8:30～17:15  
問い合わせ先 市消防本部予防課  
☎22-0332、FAX22-9427  
※申込窓口は、市消防本部予防課のみです。電話、FAX、郵送、インターネットなどからの申込は受け付けていません。

備えよう住宅用火災警報  
10年経ったら取り替えましょう!

違反対象物公表制度 4月1日運用開始  
詳しくは彦根市ホームページをご覧ください

今月の納税 市県民税(第4期) 1月31日(水)までに納めましょう

※口座振替ではない人で、納付書が届いていなければご連絡ください。問い合わせ先 市税務課 ☎30-6140、FAX22-1398



大橋選手と市長の対談は、玄宮園・鳳翔台で行いました。対談の後には、ひこねさんが登場!一緒に玄宮園の散歩も楽しみました。

### ひこねさんが大好きな大橋選手

### 今月の表紙



### 人口と世帯数

平成29年12月1日現在

人口	112,690人(-21)
男	55,782人(+1)
女	56,908人(-22)
世帯数	46,904世帯(+6)

( )内は前月との比較

